

— 多摩地区の注目企業を紹介 —

# クローズアップ カンパニー

⑯

## 株式会社ソウ・システム・サービス (青梅市)



「積極的に多くの企業とタイアップしていきたい」と語る戸梶社長

### — 制御システムの成長で日本の製造業を救う —

(株) ソウ・システム・サービスは、大型プラントにおける設備分散制御システム (DCS) のソフトウェア企画設計を手がける。得意先は化学メーカー、製油業、製紙業など大規模プラントを持つ大手企業。製造工程など企業秘密と密接に関わるために関係構築が必須となり、設備に合わせたハードウェアが必要となるため参入障壁は高く、同業他社が嫌がる案件を得意することで利益率も高水準。今年8月にはJR青梅線小作駅前へ本社移転も行うなど「ようやく軌道に乗ってきた」と戸梶社長は語る。

プラントシステムの設計においては施工業者と協力体制を築き、基幹業務の統合管理システム (ERP) から盤制作・機器工事まで総合して受注することで競争力を磨き、横河電機、山武、エマソンといった大手メーカー製システムに全て対応し、ERPや製造実行システム (MES) の上部システムまで広い範囲をカバーしている使い勝手の良さが魅力。コストメリットや中小&独立系ゆえの小回りの良さという「対応力」も大きな武器だ。

同氏の試算によると、当社が得意とするDCSの“小改造”分野のなかで当社が対応可能な工場が全国800カ所、約50億円の市場規模を持つ。しかし当社が実際に関わった設備は100前後で、常時サポートできるのは50工場にとどまっている。もう一方の柱となる新規案件分野もメーカー系企業が避ける複数メーカーによる複合システムに強みを持つことで引き合いは多いため、依頼を全て受注できていれば年商35億円に達していたと言う。つまり当社最大の課題は「圧倒

的にマンパワーが不足している」(同氏) ことだ。充実した人材で2つのニッチ部門を全国規模で対応できれば…との想いがあるだけに「社員数10倍、企業規模も10倍」(同氏) を目指す。このため、人材を積極的に募集するとともに他社との提携・M&Aを積極的に進めたいと語る。

拡大を目指す背景には“日本の製造業の将来”への懸念が存在する。当社の得意先は世界を舞台に活躍するメーカー。海外企業を相手に活躍するには“いかに早く開発するか”が最重要となるなかで、生産の根幹を担うDCSはニーズに応じて即、対応しなければならないにも関わらず業者が足りていない。結果、日本の国際競争力が伸び悩む可能性があるため、早急な対応と業界の成熟が必要と同氏は危機感を抱いている。「近年注目される基幹業務の統合管理システム (ERP) を得意とするソフトハウスにとって次のステップは製造実行システム (MES) との連動。MESを目指すうえでDCSを手がけることは大きな強みになるはずです。ぜひ当社とタイアップし次の柱を育てましょう!」(同氏)。

### 株式会社ソウ・システム・サービス

企業コード	986881489
設立	1998年(平成10年)2月
資本金	1500万円
住所	青梅市新町3-3-1 宇源ビル5F
電話	0428-30-4110
FAX	0428-30-4115
代表取締役	戸梶 総
<a href="http://www.sosystem.co.jp/">http://www.sosystem.co.jp/</a>	